



LINN

LINN JAPAN NEWS

2020. vol.3

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

LINN JAPAN NEWS をお送りさせていただきます。

LP12 アップグレード **KAROUSEL** カルーセル

LP12 のアップグレード「KAROUSEL」が発表されました！！

KAROUSEL は、軸受け（ベアリング）部のアップグレードです。

ご存知の通り、まもなく誕生から半世紀

を迎える LP12 は、電源、サブシャーシ、トーンアーム、などの各種アップグレード製品を絶えずリリースしてきましたが、ターンテーブルの心臓部であるベアリングに関するアップグレードは、LP12 が誕生してから今までたったの1回。今回が2回目・第3世代のベアリングシステムとなります。2代目であった1993年のCIRKUSアップグレードから数えて27年後にリリースとなる根本部分のアップグレードです。

各時代のトップクオリティーをキープするための継続的なアップグレードの中で、CIRKUS以来特大のピークとなるジャンプアップをご期待下さい。



「シングルポイントベアリング」



と呼ばれる LP12 のベアリング方式は、言うまでもなく LP12 の最重要事項のひとつであり、LINN ロゴのモチーフとなったものです。ターンテーブルは、この1点を中心として文字通り“回転”しており、ノイズのないクリーンで安定した回転を実現する精密なベアリングが優れた音質の基盤です。プラッターの重量だけをあてにしては、ある程度回転ムラをごまかすことはできてもクリーンな回転は実現できません。例によって、この KAROUSEL アップグレードは、世代を問わず世界中全ての LP12 mechanics が対象となり、10万台を超える史上最高のプレーヤーをお使いの

ユーザー様に恩恵を与えるものです。





Refined Motion — 洗練されたモーション

設計の革新と最新素材の組み合わせによって、極上の回転を実現します。工作精度の向上は、製造過程の偏差を極限まで小さくし、ベアリングライナーのスピンドル・サポートを改善させます。軸を受け止めるスラストパッドには Diamond-Like カーボンコーティングが施され摩擦を極小とし、シングルポイントベアリング機構と相まって LP12 の静粛性を高めます。

Greater Stability — スタビリティの向上

素材として選定されたステンレススティールと新しい全体設計は、プлатター、スピンドル、ベアリングハウジング（軸受け）、サブシャーシ間で、強力な結合を実現させました。

この設計のキーとなっているのは、以前のベアリング構造で最も強度の低かった、軸受けユニットとサブシャーシ間の固定方法を、強力なロックナットによる新しい方式に変更すること、そして小型で剛性の高い形状と新しいカーボンコーティングを採用したスラストパッドを強固にハウジングすることで、プлатターの回転及びその質量を支える重要なパートが大きく改善できたことです。このコンビネーションによって、レコードはより精密に我々の眼前に音楽を蘇らせるのです。

Longer Lasting — さらに延伸された寿命

摩擦が低減されることはつまりそれによる素材のダメージを減少させ、魔法の様に高水準な再生が長く続くことを意味します。また新構造によりサービサビリティも大きく向上しました。

* 注意！

新ベアリングハウジング KAROUSEL は、全ての LP12 本体に装着が可能ですが、電源ユニットとして「NIRVANA」「VALHALLA」「3rd パーティー・クローン電源」をお使いの場合は、感電事故の危険があるため組み合わせて使用することができません。KAROUSEL 搭載のタイミングで別の電源ユニットへの買い替えをされる場合のみご使用いただけます。

* KAROUSEL (=Carousel) とは、英語でメリーゴーランドを意味する言葉。

価格、製品内容など、より詳細な情報は追ってご案内させていただきます。



KAROUSEL upgrade kit



LINN

2020年3月6日

リンジャパン

東京都中央区日本橋人形町 1-5-14

tel : 03-3527-3948